



令和6年度は、みえ森と緑の県民税を活用し以下の事業を実施しました。

令和6年度 里山保全基礎講座 (全5回講座)

- 第1回 令和6年9月28日 : 座学「わたしたちの暮らしと里山」
- 第2回 令和6年10月12日 : 実践「安全な作業と道具の使い方」
- 第3回 令和6年11月16日 : 実践「間伐・除伐作業」
- 第4回 令和6年12月14日 : 実践「間伐・除伐作業」
- 第5回 令和7年1月25日 : 実践「体験 里山保全活動 里山づくり」

里山保全活動を実施するのに必要な基礎知識・技術を学ぶ場として「里山保全基礎講座」を実施しました。三重森林インストラクター会の佐野氏に講師を務めていただき、深谷公園で活動しました。座学では自分達の生活環境と里山について、実践ではのこぎりやロープなどの道具の安全な使い方や竹木の伐倒方法などを学びました。また、講座修了後に自ら市民団体に加入し、引き続き里山保全活動に取り組まれている方もいらっしゃいます。



🌈 令和6年度 里山保全体験

三重森林インストラクター会の佐野氏に講師を務めていただき、小中学生とその保護者を対象とした「里山保全体験」を実施しました。講義や実体験を通して、里山や自然環境への理解を深めました。

◆ 第1回 竹の工作体験

令和6年8月7日

竹について講義を行い、竹を使った工作を行いました。

のこぎりやナタを使用して竹を切り、各々が竹とんぼ、コップ、箸、花瓶などを製作しました。



◆ 第2・3回 シイタケの菌打ち体験

令和7年3月1日 ※同内容を2部制で実施

海のみえる岸岡山緑地にて、「森林とわたしたちの暮らし きのこの不思議」についての講義後、シイタケの菌打ちを行いました。

晴天に恵まれ、ドリルやハンマーを使用して、菌を原木に一生懸命打ち込む姿がみられました。

